

平成18年度から22年度までの横浜市のスポーツ振興基本計画です。この計画は、スポーツを通じて、子どもから高齢者まですべての市民がいそいそとした生活を送るとともに、地域住民の交流や心豊かなくらしを育むことを目指しています。

- 1 スポーツを全くしない成人を15%減らします。
- 2 元気高齢者の割合を80%以上に維持します。
- 3 小中学生の新体力テストで全種目全国平均を上回ります。
- 4 競技力向上のための取り組みと全市立中学校運動部に専門的指導者を配置します。
- 5 総合型スポーツクラブを18区に最低1か所以上育成します。

スポーツは、実践者に「楽しさ」「喜び」「達成感」等をもたらし、一緒にスポーツをすることにより「仲間意識」「連帯意識」が醸成されます。また、スポーツは、従来の身体的効果、教育的効果に加えて、社会的効果つまり地域におけるコミュニティー形成効果まで期待されるようになってきました。

6/3 (日) 新任研修会 開催

去る6月3日(日)研修部会による新任体育指導委員の研修会が瀬谷スポーツセンターにて開催されました。当日は44名の新任者と30名の再任者が参加し『体育指導委員としての役割・心得』及び活動事例等の基礎研修を受け、その後実技研修として瀬谷区体育協会山田指導員の指導により準備体操及び整理体操講習。実技講習では最近小学校の授業でも積極的に取り組んでいる『ドッチビー』を体験しました。



『ドッチビー』はルールが簡単で、誰もが気軽に楽しめるスポーツですので是非自分達の地域に広めてみてはいかがでしょうか。実技講習終了後には情報交換会を開催し、各地区による地域活動報告並びに活動計画、地域が抱えている問題点など積極的な意見交換がされていました。限られた時間でしたが、内容の濃い充実した研修会でした。

地域の皆様におかれましては、これからも体育指導委員の活動にご期待ください。



こんな活動もしています

体育指導委員の活動フィールドは瀬谷区内だけではありません。横浜で開催される様々なスポーツイベントの運営に協力しています。今年で25回目を迎えた「横浜国際女子駅伝」では瀬谷区から毎回約60人の体育指導委員が沿道警備にあっています。2月の寒気の中、指定場所に立って先頭ランナーが来るまでの間が長いこと！しかし国内外の一流選手のスピードはさすがで、アツという間に駆け抜けていってしまいます。沿道警備は選手たちを背に観客に向かって警備するのが普通ですが、思わず観客と一緒に選手を応援している姿がばっちりテレビ中継に映ってしまい、あとで怒られてしまう人も時々いたりして・・・。

市民ランナーの晴れ舞台「横浜マラソン」の沿道警備でも、大会を盛り上げています。



横浜マラソン



創刊に寄せて  
瀬谷区長 市原 正博



体育指導委員の皆様には、地域のスポーツ、レクリエーション活動をはじめ、様々な行事で地域の核として、ご活躍いただいていることに、心から感謝申し上げます。

「横浜マラソン」や「横浜国際女子駅伝」など、横浜市の体育振興にも大きく貢献いただいておりますが、皆様の活動の中で、私が特に感銘を受けたのは、「ふるさとウォーク大会」です。瀬谷の体育指導委員の皆様が一丸となって、運営を支えておられ、安全にウォーキングを楽しむことができました。私も、多くの区民の皆様から、感謝の声をいただきました。

区民の皆様が楽しく、充実した生活を送っていくためには、従前にもまして、年齢・性別等に応じて、地域の中で誰もが気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加できることが、重要になっています。

改めまして、皆様のなお一層のご尽力を、よろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

第26期瀬谷区体育指導委員連絡協議会  
会長 相澤 孝志



体育指導委員制度が発足してから、50年が経過し、平成19年4月から第26期がスタートしました。横浜市では来年3月に記念事業を開催する予定です。一方、市民スポーツの振興に関わるスポーツ振興事業団と市体育協会の統合が行われ、新たなスタートともなっています。

さて、瀬谷区の体育指導委員の活動は、過去、研修部会、企画活動部会を中心に活動してきましたが、今期から区民への体指活動のPR及び体指相互の情報交換、啓発を目的に、広報部会を立ち上げ3部会としました。

地域でのスポーツ・レクリエーションの振興は、体育指導委員153名を中心に地域の皆様の協力で活発に行われているところですが、今後も区民一人ひとりの健康・体力づくりのため、各地区の特徴を生かした区民の期待に応える行事を実施していきたいと考えております。みなさまのご理解、ご協力をこれからもよろしくお願いいたします。

体育指導委員とは？

スポーツ振興法並びに横浜市体育指導委員規則に基づき、横浜市教育委員会から委嘱された非常勤公務員です。

スポーツ行政の推進者として、地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション振興事業を展開していく役割を担っています。

第26期地区会長紹介

よろしくお願ひします

阿久和北部	飯沼 宏氏	瀬谷第二	千葉 瑞夫
阿久和南部	土居 義彦 (区副会長)	細谷戸	羽生田 森雄
三ツ境	宇佐美 正 (区副会長)	瀬谷第四	安田 克之
瀬谷第一	芝本 好夫 (監事)	南瀬谷	金澤 凱夫
本郷	兼田 治彦 (監事)	宮沢	市川 雅一
瀬谷北部	高橋 友幸 (会計)	相沢	相澤 孝志 (区会長)

さわやかスポーツでいい汗かこう!



皆さん、さわやかスポーツをご存知ですか?

横浜市で推奨している「よこはまさわかスポーツ」は、だれでも、簡単に楽しくできるニュースポーツです。グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、輪投げ等があり、瀬谷区内各地区では、この「さわやかスポーツ」が盛んで、大会や交流会等を開催し、地域での親睦行事として多くの方々に参加し、健康

づくりや仲間づくりをすすめています。

一方では、毎年さわやかスポーツ普及委員会を中心に区民を対象にした大会が開催され盛大に行われています。また、体験交流会等も開催されております。

用具等の貸し出しも無料で行っておりますので、瀬谷スポーツセンターへご相談下さい。



おめでとうございます  
平成18年度表彰受賞者

全国体育指導委員連合会功労者表彰者	宇佐美 正
横浜市体育指導委員永年勤続表彰者	
20年	土居 義彦 宇佐美 正 根本 肇 木俣 啓一 安田 克之 柳澤 孝
10年	廣瀬 豊 江口 義久 大場 輝男 小出 洋一 菅野 美智子 佐藤 昭 河田 義夫 長谷川 利通 大澤 和広
横浜市体育協会スポーツ功労賞	宇佐美 正

編集後記

瀬谷区にお住まいの皆さんのスポーツライフと健康な毎日をサポートしたい!この体育指導委員の気持ちを込めて、記念すべき創刊号をお送りします。

広報部会メンバー12名が打合せを重ねてやっと出来上がった内容は、地域のスポーツ情報がてんこ盛り。秋のレクリエーション大会、グラウンドゴルフ、ウォークラリーなどなど、12の地区がそれぞれ工夫を凝らして皆さんをスポーツの広場にお誘いしています。次回は是非貴方が参加してください。

さあ!Let's Sport!! (酒井)

第16回 瀬谷ふるさとウォーク大会



2008. 2.10 (日)

瀬谷区民に人気の高いスポーツ行事は、恒例の「瀬谷ふるさとウォーク大会」ですが、この大会は、例年2月中旬に開催されており毎回約800名の参加申し込みがあります。年代を見てみると、50代、60代の方の参加が多く中・高齢者の健康・体力づくりへの関心度が高いことを再認識させられます。

企画活動部会では、開催にむけてのコースの選定、道路状況、交通量の調査等具体的な内容を検討していますが、本年度は2月10日を予定しています。区民の皆さんの多くの参加申し込みを期待しているところです。

「瀬谷ふるさとウォーク大会」は本年度で16回目を迎えます。このイベントは、昨年、(株)日本体育社発行の「みんなのスポーツ」で全国に紹介され、我々の体指活動も全国的になりました。

この「瀬谷ふるさとウォーク大会」が体育指導委員全員の協力によって、区民の健康・体力づくりの人助けになればと考えております。また、事故等もなく安全に行事が開催できるよう頑張ります。



## 本郷地区

### 凧あげ大会

こどもたちの心身の健全な成長を願う目的で、毎年子供の日に実施している本郷地区30年の歴史を誇る大会です。新緑の5月に空高く舞う凧は、こどもたちのはつらつとした動きに映えます。こどもたちは、ビニール、竹ひご、糸等を材料に凧作りに真剣に取り組んでいます。ビニールに、思い思いの絵をえがき、友達と一緒に、または一人で頑張っています。力が出来あがると空に飛ばし楽しそうに遊びます。5月ごろは心地よい風があり、凧はこいのぼりと同じぐらいたなびきます。

体育指導委員8人の年度の仕事(活動)は凧あげでスタートします。本大会は地域の多くの皆さん(大門小学校、PTA、自治会、区役所、青指等)の協力のもとに開催されており、大変感謝しております。



### 上瀬谷小を拠点に活動

上瀬谷小学校、ここが私たちの活動拠点です。瀬谷北部地区は、この10年で人口が倍増しました。かつては、横浜市でも1・2位を競う校庭の広さを誇っていた上瀬谷小も、スポーツフェスティバルの時は、今では狭くさえ感じるようになりました。

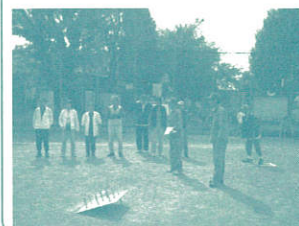


瀬谷北部地区の体指は、総勢8人です。30~50歳前半のまだ体力的には自信のある?自称「青年」で構成されています。地域での主な活動は、青少年指導員・子供会との共同による、校庭でのキャンプ、球技大会、そしてメインイベントの地区レクリエーション大会です。

## 瀬谷北部地区

### 輪投げ野球大会

地域のスポーツ育成の1つとして一般男女を中心とした輪投げ野球大会を開催しました。ルールは、一・二・三塁打とホームラン、アウトのピンを的に輪を5回投げ(入らなければアウト)、野球と同じに進めます。



人集めや準備、広場があればどこでも実施できるのが魅力です。安全で年齢に関係なくオールマイティーに楽しめました。今後も長く続けてまいります。

## 細谷戸地区



## 瀬谷第一地区

### 楽しく「Do!スポーツ」

6月23日(土)に、瀬谷小学校を利用して、体育指導委員、青少年指導員等15名ほどの協力のもと、こどもたちが地域で楽しくスポーツ交流をする「Do!スポーツ」が行われ、約130人が参加しました。体育館で安全に行えるホッケー競技のユニホックは特に人気があり、ほかにドッチボール、グランドゴルフが行われました。



## 地区の活動



## 相沢地区

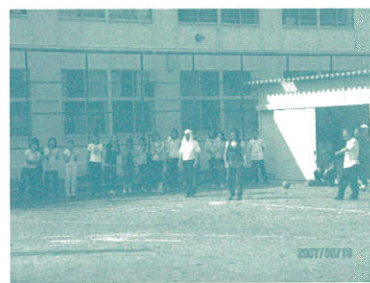
### 子供球技大会

毎年7月を中心に行われ、今年で38回目となります。

体育指導委員は、子供会やPTAの方々ルールや競技についての講習会を6月から開催しています。



こうして多くの方たちが協力し、地域のこどもたちを育むための行事を運営しています。



## 瀬谷第四地区

### 餅つき大会

瀬谷第四地区は、三ツ境駅に近く、幼稚園から高校までを地区内に擁し、一部は市民の森に隣接した緑豊かな文教地区でもあります。

われわれ体育指導委員は11名から成り、瀬谷区の行事に積極的に参加しております。中でも、第四地区の年間行事の一つであり、大勢の老若男女の皆様が参加される新年の「餅つき大会」はわれわれにとってもやり甲斐のある行事の一つです。

次回もより多くの皆様の参加をお待ちしております。

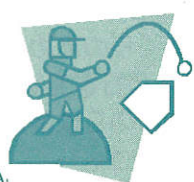


## 瀬谷第二地区

### ソフトボール大会

毎年ゴールデンウィークあけに行われるソフトボール大会は、32回大会となり参加15チーム。

スローピッチストライクゾーン(スローピッチストライクゾーンの投球は、3m以下、1.5m以上の空間にアーチを描かなければならない。)にとまどいながらも、熱戦がくりひろげられました。



## 南瀬谷地区

### 福祉バザー

主なイベントとしまして、4月の「桜祭り」を皮切りに、連合主催の「福祉バザー」「インディアカ大会」「納涼祭」「ソフトバレー大会」「スポーツフェスティバル」等の会場設営及び大会の運営を、他団体と協力をしながら行っています。掲載の写真は、今年5月に行いました「福祉バザー」のひとつです。体育指導委員は「焼き鳥」の模擬店を出店し、売り上げの一部を「社会福祉協議会」へ寄付をしました。他団体の模擬店も含め大好評でした。今後とも地域の皆様のお役に立つよう頑張りますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



## 宮沢地区

### こどもスポーツ大会

宮沢地区では7月に、体指・青指・子供会で協力し合い、こどもスポーツ大会を開催しました。

当日は、早朝まで降り続いた雨も上がってみるうちに晴天となり、こどもたちの明るい笑顔が溢れる最高の一日になりました。

もうすぐ秋の運動会も控えているので、みなさん楽しみにしてください。



## 阿久和南部地区

### 南部祭り

毎年7月に開催される「南部祭り」。今年は7月16日(月)、大久保原公園にて盛大に執り行われました。

各自治会子供会の「みこしパレード」や原中学校の生徒達による演奏会等が披露され、模擬店各店も大賑わいでした。夕暮れからは踊りの大きな輪が広がりました。



### ウォークラリー大会

当地区では中学校の体育館立替工事に伴い3年前より、運動会に変わる行事としまして『ウォークラリー大会』を開催しています。

コースは地元の名所・旧跡を廻る約8kmでコマ図を頼りに家族、仲間と協力しながらゴールを目指して歩きます。コース途中では軽スポーツ体験やお汁粉の振舞いなども実施し、大変盛況でした。(参加人数 約400名)

## 阿久和北部地区



### レクリエーション大会

今年も10月7日(日)に三ツ境地区レクリエーション大会が開かれます。恒例のウルトラクイズから始まりメインイベントの地区対抗三ツ境リレーまで、人気プログラムが目白押し。中でも60歳以上の方に絶大な支持を得ているのが「秋の収穫祭」。ホオカムリしてかぼちゃや大根を抱いて走るその雄姿にはいつもにぎやかな声援がおくられます。

今年の最大の呼び物は「横浜市消防音楽隊」の演奏。さあ10月7日、三ツ境小学校へ!!



いつもニコニコ放送進行3人組

